

IPC／ヒエップ・フック港湾地区マスタープランコンペ



ホーチミン市では、現在、市街地の過密化解消、港湾機能の拡大を目的に、市南部のヒエップ・フック地区に約 3,600ha の新都市と港湾・産業用地の複合開発を計画している。この開発は、ホーチミン市、ひいては南部重要経済地域の更なる発展を牽引する役割を担うものとして極めて重要であり、2007 年に当地域を対象とした国際コンペが開催された。当地区は、ホーチミン市の中心部から約 18km 南に位置するニャベ地区の南端に位置し、豊かな水の流れをたたえるソアイラップ川に面した自然に恵まれた土地である。コンペにはベトナム国内外の設計事務所計8社が参加し、「ふれあいと創造をもたらす港湾都市 “NEW URBAN DOCK”」をコンセプトに、都市と港湾が連携しながら発展する新しい港湾都市のあり方を提案した弊社案がみごと一等に輝いた。また、持続可能な発展を標榜して、公共交通システムを核とした都市構造や水と緑あふれる環境親和のまちのあり方などを提案している。

主催者	IPC
所在地	ホーチミン市(ベトナム)
計画概要	都市区域 2,600ha 港湾区域 1,000ha
計画段階	国際コンペ(最優秀賞)
工期	2007年